

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	5人(100%)	0人(0%)	0人(0%)	0人(0%)	・よく動く子どもでも走りまわれる広さがある。 ・スペースは十分に確保していると思う。 ・のびのびと楽しく活動できています。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	4人(80%)	0人(0%)	0人(0%)	1人(20%)	・職員の方はとてもやさしく子どもに合わせてくれる。 ・職員は2人いてくれると安心する。適切であると思う。 ・いつも安心して通えています。
	3	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	5人(100%)	0人(0%)	0人(0%)	0人(0%)	・適切であると思う。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	5人(100%)	0人(0%)	0人(0%)	0人(0%)	・空間になっていると思う。 ・とても居心地が良いようになかなか帰りがりません。
適切な 支援の 提供	5	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画iiが作成されているか	4人(80%)	1人(20%)	0人(0%)	0人(0%)	・どちらかという子ども目線で考えてくれるところ。厳しくピンパン教える感じはない。 ・自分でも気づけなかったこともあるので、客観的に分析、支援計画が作成されていると思う。
	6	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	5人(100%)	0人(0%)	0人(0%)	0人(0%)	・音楽に合わせて体を動かしたり、お友達とすごろくやカルタをします。おやつタイム(子どもだけ)の時に、保護者と職員でお話タイムがある。 ・設定されていると思う。
	7	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	4人(80%)	1人(20%)	0人(0%)	0人(0%)	・支援が行われていると思う。
	8	活動プログラムiiiが固定化しないよう工夫されているか	5人(100%)	0人(0%)	0人(0%)	0人(0%)	・職員の方が説明で工夫しているところを教えてください。
適切な 支援の 提供	9	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	0人(0%)	0人(0%)	2人(40%)	3人(60%)	・交流はないけど、訪問をお願いしたら行ってくれる。
	10	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	5人(100%)	0人(0%)	0人(0%)	0人(0%)	・丁寧に説明してくれる。
	11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	5人(100%)	0人(0%)	0人(0%)	0人(0%)	・面談の時に、細かく説明されていると思う。
	12	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニングiv等)が行われているか	3人(60%)	1人(20%)	0人(0%)	1人(20%)	・親参加型(年長まで)なので、接し方の勉強になる。 ・プログラムを広告でいただいている。参加できていない。
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	5人(100%)	0人(0%)	0人(0%)	0人(0%)	・お互いに伝え忘れがないようにしているので、共通理解ができていると思う。
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	5人(100%)	0人(0%)	0人(0%)	0人(0%)	・定期的に面談している。
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	2人(40%)	1人(20%)	0人(0%)	2人(40%)	・コロナになり、なくなった。 ・支援されていると思う。 ・お声掛けや気遣いに、いつも助けられています。
	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	5人(100%)	0人(0%)	0人(0%)	0人(0%)	・対応されていると思う。
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	5人(100%)	0人(0%)	0人(0%)	0人(0%)	・綿密に打ち合わせなどをしてくれて配慮している。
非常時 等の 対応	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	5人(100%)	0人(0%)	0人(0%)	0人(0%)	・会報を頂いています。ホームページは確認していない。 ・会報誌やチラシ等で詳細な情報を共有いただければ助かっています。
	19	個人情報の取扱いに十分注意されているか	5人(100%)	0人(0%)	0人(0%)	0人(0%)	・十分注意されていると思う。
	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	3人(60%)	1人(20%)	0人(0%)	1人(20%)	
満足 度	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	3人(60%)	0人(0%)	0人(0%)	2人(40%)	・子どもたちが訓練のベル等が苦手なので、どういう訓練をするか丁寧に説明してくれる。
	22	子どもは通所を楽しみにしているか	5人(100%)	0人(0%)	0人(0%)	0人(0%)	・とても楽しみにしている。 ・ぼぼろを一番楽しみにしている。 ・毎回思い切り遊べています。学びの場でもあります。 ・月に2回の利用、毎回とても楽しみにしています。
	23	事業所の支援に満足しているか	5人(100%)	0人(0%)	0人(0%)	0人(0%)	・満足している。 ・親のメンタルの支援もいただき、感謝いたします。 ・いつも親身に話を聞いていただき、とても心強いです。

i 「本人にわかりやすく構造化された環境」は、この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすることです。

ii 「児童発達支援」は、児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成します。

iii 「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。子どもの障がいの特性や課題等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。

iv 「ペアレント・トレーニング」は、保護者が子どもの行動を観察して障がいの特性を理解したり、障がいの特性を踏まえた褒め方等を学ぶことにより、子どもが適切な行動を獲得することを目標とします。

(保護者等の皆様へ)

○ この児童発達支援評価表は、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所を利用しているお子さんの保護者等の方に、事業所の評価をしていただくものです。

「はい」、「どちらともいえない」、「いいえ」、「わからない」のいずれかに「○」を記入していただくとともに、「ご意見」についてもご記入ください。

保護者へのアンケートの配布・回収は2022年11月1日から2023年1月6日まで行い、利用者ご家族6人に配布し、5家族から回答(回答率83.3%)をいただく。回答は無記名で、郵送していただくか送迎時に回収箱に投函していただくかして、個人情報に配慮した。